

<調査票Ⅰ 回答者ご自身について>

回答記入日：西暦 年 月 日

回答者ご自身について伺います。該当する□に✓をしてください。

- ① 性別 男 女
- ② 年代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代
60歳代 70歳代以上
- ③ 所属支部 北海道 東北 関東 信越・北陸 東海
近畿 中国 四国 九州・沖縄
- ④ 認定資格取得方法 暫定期間ポイント申請 認定校卒業 必修講習会修了
海外で資格取得
- ⑤ 認定資格取得年 西暦 年に取得（最初に資格を取得した年度）
- ⑥ 認定音楽療法士以外の取得資格（複数回答可）
なし 医師 看護師 作業療法士 理学療法士
言語聴覚士 社会福祉士 精神保健福祉士 介護福祉士 保育士
教員免許 特別支援学校教諭 臨床心理士 公認心理師
その他（上記に該当しない場合は記述して下さい）
 ()
- ⑦ 認定音楽療法士資格を取得したことでどのような影響がありましたか（複数回答可）
資格取得によって収入が増えた 有償で雇用されるようになった
仕事の依頼が増えた 専門職として認められた
専門職としての自覚が生まれた 職業として名乗れるようになった
その他（自由記述）

<調査票Ⅱ-2 就業状況：音楽療法に関連する教育・啓発活動について>

必要な枚数をコピーして下さい

○教育（演習・実習も含む）

教育機関	内容	対象	回数	雇用形態	備考
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	
大学・短大・専門学校	講義・演習・実習		回	常勤 非常勤	

○スーパーバイザー

対象	形態	人数	回数	備考
	個人SV・集団SV			

○講座・研究会等の講師

内容	対象	回数	報酬	備考
			有償・無償	

○その他（上記に該当しない教育・啓発活動）

内容	対象	回数	報酬	備考
			有償・無償	
			有償・無償	
			有償・無償	

